



## 『令和8年 消防団出初式』～登梯式～



### 定例会 12月会議

#### 【主な記事】

- 今後の方針を問う（一般質問）…………… 2～4
- 行政報告 …………… 3
- 議案審議 …………… 4～5
- 委員会レポート …………… 6
- 議会日誌、編集後記 …………… 6

令和8年2月

NO 209

# 町政の今後の方針を問う(12月12日会議)



## 一般質問

### 高坂敏夫議員

### ～物価高対策について～



**高坂議員** 物価高は、今から4年前の2021年後半から材料費やエネルギーなどの値上げを皮切りに急激な円安、需要と供給のバランスの変化、物流コスト、人件費にまでも広まった。特に、毎日の主食である「米」の高騰については、小売店の米5kgの平均価格は、4千円超で物価高の要因となっている。この先も物価の動向が不透明である以上、物価高が続く可能性を念頭に置きながら、今後どのような対策を講じて行くのか、また令和8年度に向け、新規の支援策を考えているのか、合せて町長の所見を伺います。

**町長** 現在の物価高の状況については、昨今の様々な要因が絡み合った原材料の物価高騰にあると言われておりますが、特に地球規模の気候変動、ロシアのウクライナ侵攻、急激な円安の進行、物流・人件費の上昇などが重なった結果が、このような物価高につながっていると言われており、米についても、猛暑の影響等により収穫量が少なかったことなどから、令和のコメ騒動と言われる事態となり、新米が出回った現在においても、

価格が高止まりしているなど、家計への負担が増している状況にあります。

その対策について、一地方公共団体が支援策を講ずる部分については、限られた財源の中での支援策にならざるを得ないところでありますが、今回政府において、強い経済を実現する総合経済対策を推進するために、国主導のもとに物価高対策をはじめとした各種施策が進められるものと認識しており、今後も国がその対策を行っていくべきものと考えております。

今回の国の補正予算では、地方公共団体が地域の実情に合わせて必要な支援をきめ細やかに実施できるよう、重点支援地方交付金が追加交付される予定であり、この交付金の内容や金額が示された段階で実効性のある事業を提案し交付金を活用しながら、今後物価高対策を含めた住民が安心して生活できるような対策を実施してまいりたいと考えておりますので、ご理解賜りたいと思います。

**高坂議員(再質問)** 依然、物価は高止まりになっており、12月までの食品の値上げだけ

でも2万品目を超えており、家計の負担は増加し圧迫している状況であります。政府が実施する物価高対策として、自治体が自由に使える重点支援地方交付金が、いつ頃交付されるのか、また町としての使い道と住民にはいつ頃、具体的に示すことができるのか、伺います。

**町長** 重点支援地方交付金の関係では、今国会で審議中なので、来週の頭ぐらいには国会を通過するというふうには私なりの判断ですけれども、その後、地方にいくら交付するのか、あるいは、その時期そのの中身について来週中には具体的な内容が示されるというふうには判断しています。

報道等でお米券の話も出ていますが、果たしてお米券がいいのか、それに替わる何がいいのかという議論もしておりますけれども、早く町民の方にも示してあげたいですが、今月の25日にまた議会を再開してもらおうような方向で調整していますので、その頃には何とかお示しできるので、ご理解賜りたい。

# 行政報告

	9月	10月	11月
JAL (HAC)	2,289人	2,342人	1,678人
搭乗率	82.2%	78.7%	64.7%
(前年同月比)	(-160人)	(-2人)	(-192人)
JAL (HAC) 増便	997人	801人	255人
搭乗率	79.9%	59.6%	37.9%
(前年同月比)	(-59人)	(+196人)	(+30人)
ANA	5,116人		
搭乗率	53.1%		
(前年同月比)	(-227人)		

## 1. 利尻空港利用状況について

HAC便の搭乗者が、定期便・増便3ヶ月合計で186人減、対前年比2.2%減、搭乗率も若干落ちていますが横這いであります。ANA便は、最終の9月が昨年より4.0%ほど減っておりますが、来年以降も高い観光需要を期待し、冬期間の除雪体制など万全を期して運行に努めてまいります。

## 2. 令和7年度上期観光客入込客数の状況について

4月から9月までの入込客数は、9万8,000人で対前年より5,600人、約5.0%減であります。団体旅行について、団体数が前年を大きく下回ったうえ、一団体当たりの規模も縮小したことにより、入込数全体の減少につながったものと考えております。来年度以降の大幅な入込数に期待するものであります。

## 3. 民生・児童委員の一斉改選について

委員の改選が12月1日付で全国一斉に行われ、本町では、厚生労働大臣、北海道知事からの委嘱状を伝達と交付いたします。17名の委員で再任が16名、新任が1名で、任期は令和10年11月30日までの3年間です。今回委員に就任されました皆様におかれましては、地域住民に対する相談援助活動など地域福祉の増進と、行政とのつながり役のためにご協力をお願い申し上げます。

## 上田 光斗夢 議員

### ～役場庁舎等及び小中学校職員室へのエアコン整備について～



**町長** 近年、急速に気候変動が進み、日本各地で異常気象が頻発している状況にあり、特に、今年は全国的に記録的な猛暑となる中、北海道内でも全国一番の暑さを記録した日もありますし、本町においても30度を超す日もあるなど、非常に暑い夏となりました。

**上田議員** 近年、地球温暖化の進行により全国的に猛暑日が増加し、北海道でも今夏の平均気温が統計開始以降最高を記録しました。そんな中、本町においては昨年度、小中学校の普通教室、保健室にエアコンが整備されましたが、職員室などはいまだ整備されておりません。また、役場庁舎でも窓口やほとんどの部屋で整備されておらず、扇風機等で暑さをしのいでいる状態です。今後も猛暑が常態化することが想定される中、十分な空調がない環境で働くことは職員の健康を害するだけでなく、住民サービスや児童生徒への教育の質の低下にも繋がることから、鬼脇支所を含めた役場庁舎、学校職員室へ早急にエアコンを整備していくことが必要と考えますが、町長の所見を伺います。

各施設の空調設備の整備状況については、熱中症の危険度が増す子どもや高齢者が利用する施設には、順次エアコンを整備している状況であります。役場庁舎へのエアコン整備については、これまで整備費用を詳細に積算したことはありませんが、面積等を考慮すれば、数千円規模の費用を要すると思われ、また、電気代やメンテナンス等ランニングコストの負担も考慮すると、実際に稼働する日数は限られることから、財政面を考えると、慎重な検討が必要であると考えております。

各学校のエアコン整備については、児童生徒が集団で長時間過ごす普通教室及び保健室は、健康管理上、室温調整が重要であるため、特に緊急性が高いとの判断で令和6年度に整備しておりますが、職員室を計画段階で見送った経緯としては、職員室は授業の準備や打ち合わせなど研修や指導といった教職員の執務スペースでありますが、教員のほとんどが教室で授業を行っており、また、夏季休業期間の拡充や暑さ指数計による毎日の記録と管理、熱中症ガイドライン運用などを含め、I

CTの活用などで一定の時間は普通教室での執務も考慮しながら服務規律や執務のルールを検討しながら現段階では十分に対応できるものと判断しております。

さて、令和3年度から熱中症の危険性が極めて高い暑熱環境が予測される場合に発令される熱中症警戒アラートの運用が全国で開始され、令和5年には、熱中症特別警戒情報、通称、熱中症特別警戒アラートが創設され、同改正法により市町村長が指定暑熱避難施設、いわゆるクーリングシェルターを指定できる制度が設けられるなど、暑さ対策が進んできていることから、鬼脇支所を含めた各公共施設については、クーリングシェルター的な利用も想定し、住民が利用するスペースを確保しながら整備を進めなければならぬと考えております。今後は、職員の健康管理や職場環境の向上、教育委員会との連携についても十分考慮しながら検討してまいりますので、ご理解賜りたい。

**上田議員(再質問)** 昨年度、学校教室にエアコンを整備していただいで、子供達は快適



エアコン設置後の授業風景

に過ごせているとのことでした。その次は、そこに携わる教職員や町民を支える役場職員の働く環境を整えるべきであり、結局は離職率にも繋がります。教育や住民サービスの質にも係わってくると思います。役場の構造やランニングコストなど予算が多くなるのは、重々承知していますが、その点は住民サービスにもつながり、ある程度町民も納得して頂けるものと思いますので、是非とも早期の計画、予算措置、1シーズンでも早く要望しますが、いかがでしょうか。

**町長** 職員室の関係では、見送った理由がそういうことで夏休み期間を後ろにずらすとかということもありましたし、毎日のデータを取っていると、この話も教育委員会から聞いて、普通教室は6年度実施しましたが、職員室はお金もかかることです。見送ったという経過もあります。答弁では十分に対応できるというふうには言っていますが、絶対やらないと言っているわけでもありませんので、今後の課題として、検討していくということであって、捉えていただければありがたいというふうに思います。

役場の方も確かに暑いですが、やはり風通しが悪いというのが一番で、窓が開けられないというか、故障して大変な状態になっているので、その辺も含めながら職員には我慢してもらっている部分もあります。クーリングシェルターの関係もありますので、鬼脇支所や保健センターは、優先して見積もりを取るようにと指示もしてあり、そちらの方は進んでいくと思えますが、なんせ役場本体が、どういふふうになるか、相当費用もかかるだろうという判断のもとで見送っているという経緯もありますので、その辺また本格的に業者から見積もりをもらいながら検討しますので、ご理解賜りたい。

**【定例会11月第2回会議】 (11月26日)**

- 令和7年度 利尻富士町一般会計補正予算(第4号) 歳入歳出それぞれ4,610万円を追加し、総額を58億4,759万5千円と定める **【原案可決】**
- 教育委員会委員の任命について 駕泊字本町 佐藤 吉郎氏 **【原案同意】**
- 固定資産評価審査委員会委員の選任について 駕泊字栄町 若木 守人氏 **【原案同意】**
- 副町長の選任について 駕泊字栄町 島谷 一昭氏 **【原案同意】**

**【定例会12月第2回会議】 (12月25日)**

- 職員の給与に関する条例の一部改正について
- 利尻富士町長等の給与等に関する条例の一部改正について
- フルタイム会計年度任用職員の給与に関する条例の一部改正について
- パートタイム会計年度任用職員の報酬、期末手当、勤勉手当及び費用弁償に関する条例の一部改正について
- 町議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について (各条例共通) 令和7年人事院勧告に基づき、諸手当、期末・勤勉手当及び一般職給料表等の改正をそれぞれ実施するもの
- 令和7年度 利尻富士町一般会計補正予算(第6号) 歳入歳出それぞれ1,097万7千円を追加し、総額を59億317万1千円と定める **【原案可決】**

**【定例会1月会議】 (1月23日)**

- 令和7年度 利尻富士町一般会計補正予算(第7号) 歳入歳出それぞれ2億7,050万円を追加し、総額を61億7,367万1千円と定める **【原案可決】**

## 12月会議で審議された議件



### 条例改正

□利尻富士町行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正について

地方公共団体システムの標準化に伴う一部改正

【原案可決】

□利尻富士町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営の基準に関する条例の一部改正について

児童福祉法の改正に伴う関係条文の一部改正

【原案可決】

□利尻富士町放課後児童健全育成事業の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正について

国の基準府令の一部改正に伴う関係条文の一部改正

【原案可決】

□利尻富士町家庭的保育事業等の設備及び運営の基準に関する条例の一部改正について

国の基準府令の一部改正に伴う関係条文の一部改正

【原案可決】

### 質疑

◎伊藤議員 鴛泊・鬼脇両保育所も該当すると思いますが、この条例は誰に対するものなのか、説明していただきたい。

▲福祉課長 地域型保育事業ということで2015年に国が子供子育ての新しい制度を制定しておりますが、当時、乳幼児の待機児童が都市部で問題となっており、既存の保育園、保育所だけでは子供が預けられないことから、保育事業を広めるといって設定されており、この事業を展開して新しいものを既存の保育所とは全く違う形で民間事業者などが開設できるという基準省令であります。

### 補正予算

□令和7年度 利尻富士町一般会計補正予算（第5号）

歳入歳出それぞれ4,459万9千円を追加し、総額を58億9,219万4千円と定める【原案可決】

### 質疑

◎上田議員 漁業担い手育成確保推進事業の資格取得及び研修補助金の対象人数を教えてください。

▲産業振興課長 2名分となっており、1名は鬼脇地区で漁師道から国の研修に移行した方、もう1名は道立漁業研修所に行った方となっております。

◎平田議員 小学校教育振興事業のパートタイム任用職員報酬が増えた部分で、雇い方が変わったという内容ですが、その内容について教えてください。

▲教育委員会次長 鴛泊小学校で現在支援員をされている方が、昨年までは時給換算のパートタイムで働いていましたが、月給で働きたいとの意向を受け

まして、増額となりました。

□令和7年度 利尻富士町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

歳入歳出それぞれ110万円を追加し、総額を5,267万4千円円と定める【原案可決】

□令和7年度 利尻富士町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）

歳入歳出それぞれ137万7千円を追加し、総額を3億1,272万1千円と定める【原案可決】

### その他

□鬼脇辺地に係る総合整備計画の変更について  
南浜園地整備を追加するもの【原案可決】

□人権擁護委員候補者の推薦について【適任】

鴛泊字栄町 佐藤千恵子 氏  
鬼脇字鬼脇 味噌 律子 氏

□選挙管理委員補充員の選挙について【選挙済】

第一順位 鴛泊字港町 沢 和浩 氏  
第二順位 鴛泊字本町 川端 剛 氏  
第三順位 鬼脇字鬼脇 川村 未来 氏  
第四順位 鴛泊字栄町 渡邊さつき 氏

### 意見書

□意見書案第3号 国の責任で教職員未配置問題の改善を求める意見書の提出について

【原案どおり可決し、関係省庁へ送付】

## 編集後記

今年も早いもので2ヶ月が過ぎましたが、町民の皆様いかがお過ごしでしょうか。

今年は、年明け早々の衆議院解散に伴い総選挙が行われ、自民党が立党以来最大の議席数を勝ち取り、解散前に引き続き自民党政権となりました。

来年3月に期限を迎える有人国境離島特別措置法の延長要望や昨年は例年にならぬ磯焼けによる水産資源の減少で特産物であるバフンウニが今までにない不漁を経験し、今年も一抹の不安を抱えるところでもあります。

我々議会といたしましても、町行政、水産関係者と共に打開策を研究模索し、対策案を現政権へ陳情していかなければならないと考えるところです。

今年は、午年ということで町民皆様方が飛躍の年になりますよう、ご祈念申し上げます。

広報・広聴常任委員会一同

## 議会に行こう!

**議会傍聴**は議会活動に触れるもっとも身近な方法です。皆さんの選んだ議員の活動や町政の方針などを是非ご覧ください。会議当日の受付で傍聴できますので、役場3階傍聴席入口までお越しください。



### 広報・広聴常任委員会

委員長／佐々木 勝  
副委員長／高坂 敏夫  
委員／戸嶋 郁夫 平田 徹  
上田光斗夢 伊藤 信勝  
大森 智樹 岡本 晴樹  
飯田 睦穂

議会の詳しい情報は利尻富士町ホームページへ

<http://www.town.rishirifuji.hokkaido.jp>

## 委員会レポート

■議会運営委員会 (12月5日)  
定例会12月会議の運営に係る協議

■広報・広聴常任委員会 (12月1日)  
議会だより利尻富士No.208の編集についての調査及び協議

## 議会日誌

- 12月1日 広報・広聴常任委員会
- 5日 議会運営委員会
- 7日 第26回歳末チャリティー演芸会
- 12日 第2回定例会12月会議
- 16日 清掃施設組合議会 学校給食組合議会
- 18日 消防事務組合議会 病院事務組合議会
- 22日 平和7年度功労者表彰式
- 25日 第2回定例会12月第2回会議
- 1月3日 北見神社歳旦祭 利尻山神社歳旦祭
- 4日 令和8年利尻富士町「二十歳の集い」
- 5日 令和8年利尻富士町消防団出初式
- 9日 議員会新春親睦会
- 13日 稚内警察署長就任挨拶
- 18日 消防団活性化事業
- 20日 宗谷町村議会議長会定期総会・意見交換会  
(稚内市)
- 23日 第2回定例会1月会議  
利尻富士町観光協会新年会
- 25日 鴛泊地区自治会長連絡協議会新年交礼会
- 30日 全国離島振興市町村議会議長会理事会・総会  
(WEB)
- 2月8日 第36回雪ん子広場
- 10日 広報・広聴常任委員会
- 14日 防火管理協会及び女性防火クラブ合同防火の集い



## 議会議長あての文書は 直接議会事務局へ

議会議長あての文書や案内状は、日程等の調整をする必要がありますので、恐れ入りますが直接議会事務局へお送り願います。

- 送付先：利尻富士町役場3F  
利尻富士町議会事務局（議会議長）宛  
直通電話：(0163)82-2512  
メール：gikai@town.rishirifuji.hokkaido.jp